

あじさいだより

敬老の日

新型コロナウイルス感染症対策として、3つの密を避けるため、今年度の施設全体での「敬老祝賀会」は開催自粛し、各事業所で長寿を迎えた方々のお祝いを行いました。

グレースコートでは、9月21日にいつも笑顔で元気づけて下さる皆様に感謝をこめて敬老祝賀会を行いました。施設長のあいさつから始まり、米寿の方2名のお祝いをさせて頂き、昼食は特別な敬老御膳をみんなで楽しくいただきました。グレースケアでは、午後から参加者で、長寿番付を発表し「次は誰かな」「私かな」と盛り上がり笑顔が見られました。

これからも元気でお過ごし下さいね！



ケアハウスでは、9月22日に敬老会を催しました。昼食には仕出しを取り、スタッフも一緒に昼食を取りました。食べ物の好み・得意料理などが話題に上り皆様の意外な一面を知ることができました。米寿を迎えられた方々も、皆様でお祝いができ嬉しそうでした。

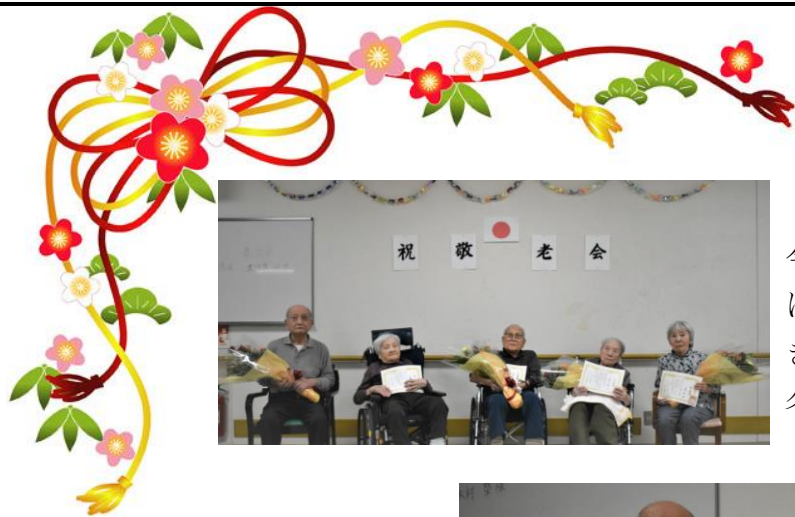


グループホームでは、虹と空の各ユニットで開催しました。米寿を迎えられた方が1名、施設長より花束を受け取り「え〜、私？」と驚きの表情を見せられながらも「ありがとうございます」と素敵な笑顔で喜んでおられました。

スタッフによる手品の余興では「あら、ふしぎ〜」の声。楽しく、和気あいあいとした雰囲気でお祝いが出来た事をうれしく思います。

例年の様な形での開催は、今後難しいのかもしれませんが、やはり大々的に長寿を祝福して差し上げたいというのがスタッフの思いです。





特別養護 老人ホーム

祝



特別養護老人ホーム（従来型・ユニット型）では今年度、喜寿・米寿・百寿、そして満100歳以上になられた方へお祝いの花束を贈呈させていただきました。今年は喜寿の方が1名、米寿の方が4名、100歳以上の方が5名いらっしゃいました（ちなみに特養での最高齢は102歳の方です）。



デイサービスでは敬老会のお祝いで、スタッフが楽器を持ち寄り「上を向いて歩こう」「北国の春」の2曲を演奏しました。つたない演奏でしたが、ご利用者様も一緒に歌ってくださり、「良かったよ！」と声をかけてくださいました。

デイサービス



◆寄付・寄贈御礼(9月)◆

野口 正人
森本 忠敏
(順不同、敬称略)

ありがとうございました。



休日は、夕方運動不足解消の為自宅近くの公園や土手を歩いていきます。
植物、花などを眺めると癒されます。季節の移り変わりを感ずることが出来る楽しいひと時です。
これからも出来るだけ続けて行きたいと思っています。

(山本 きよこ)

生後2か月で我が家に来て、娘や息子に溺愛された愛犬も今年12歳、人間ならば73歳。体力調整するの朝晩の散歩時に坂道を避けたり距離を短縮したりするようにしました。いつの間にか自分の年齢を追い越され、老いゆく日々を重ねつつも、移り行く季節を感じられる休日の散歩を楽しんでいます。

(藤澤 まつみ)

【在宅介護支援センター】

スタッフの
ひとり
言



あじさいだよりはホームページからも読むことができます

「社会福祉法人 誠和 特別養護老人ホームあじさいのおか牛窓」ホームページ

<http://ajisai-s.or.jp/wp/>

あじさいだより

検索



QRコード